61 01 10 06 02 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和03年01月22日（金）

事務事業	市民体育館整備管理事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯スポーツ係	管理番号	6163
第2次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政分野別 / 計画施策名 大項目	200002 次代を担う人と文化を育むまちづくり（教育・文化）	根拠法令個別計画等	スポーツ基本法・深谷市立体育館条例				
中項目	200002 誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり						
小項目	200003 スポーツ・レクリエーションの推進						

事業概要	本事業は、地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の拠点となる市民体育館施設を適正に維持管理するものである。
目的 ※何のために	市民体育館利用者に安全で快適な利用環境を提供するため。
対象 ※誰・何を対象に	市民体育館施設利用者
手段 ※どのように	適正な貸館業務及び定期的な施設清掃等の維持管理を行う。
成果 ※何を求めるか	地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の拠点となる施設の整備・充実を目指す。
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	10	教育費	06	保健体育費	02	体育館管理費	市民体育館整備管理事業	3,179,382
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・ 施設の管理運営	・
・ 利用団体調整会議の実施施設維持管理・利用許可	・
・	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画			・小規模修繕・清掃、電気工作物 保安業務委託・消耗品購入・光熱 水費の支払い	・小規模修繕・清掃、電気工作物 保安業務委託・消耗品購入・光熱 水費の支払い	・小規模修繕・清掃、電気工作物 保安業務委託・消耗品購入・光熱 水費の支払い	・小規模修繕・清掃、電気工作物 保安業務委託・消耗品購入・光熱 水費の支払い	・小規模修繕・清掃、電気工作物 保安業務委託・消耗品購入・光熱 水費の支払い	
事業費	予算（現額）		1,097,000	1,011,000	3,641,000	789,000	1,692,000	
	決算額		765,403	691,854	3,179,382	0	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		他特定財源	765,403	691,854	587,939	585,000	1,692,000	
		一般財源	0	0	2,620,382	204,000	0	
人件費	従事職員数（人）		0.60	0.45	0.45	0.40	0.40	
	人件費相当試算 ※1		4,667,400	3,501,900	3,537,450	3,259,200	3,259,200	
			0	0	0	0	0	
（総事業費試算）			5,432,803	4,193,754	6,745,771	4,048,200	4,951,200	

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
□	活動指標１	施設開館日数	目標値	日	359.00	359.00	359.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		359.00	359.00	360.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		深谷市立体育館条例による							
		利用許可申請書・日誌による									
■	活動指標２	施設利用登録団体数	目標値	団体	80.00	5.00	5.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		44.00	4.00	4.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		前年度実績による							
		団体登録申請書による									
□	成果指標１	施設管理上の苦情・事故件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		施設の管理上、苦情・事故件数については、０件が最適なため							
		業務安定システム事務処理対応表									
■	成果指標２	施設利用件数	目標値	件	1,700.00	150.00	150.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		1,494.00	242.00	149.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		前年度実績による							
		利用許可申請書・日誌による									
■	成果指標３	施設使用料収入	目標値	千円							■
			実績値		768.00	90.00	26.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
		利用許可申請書・日誌による									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 利用種目の制限を設けながら開館し、臨時休館することなく開場することができた。
成果 （意図した成果が上がっているか）	A	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 管理上の事故などもなく、安全に施設を開場し提供することができた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	生涯スポーツ係長　高野　学

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	市民体育館整備管理事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯スポーツ係	管理番号	6163

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

適正に維持管理することができ、安全な施設の利用を提供する子ことができた。今後も引き続き利用者の安全性・利便性を確保していくことが重要である。

評価者	生涯学習スポーツ振興課長　岡田　真

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

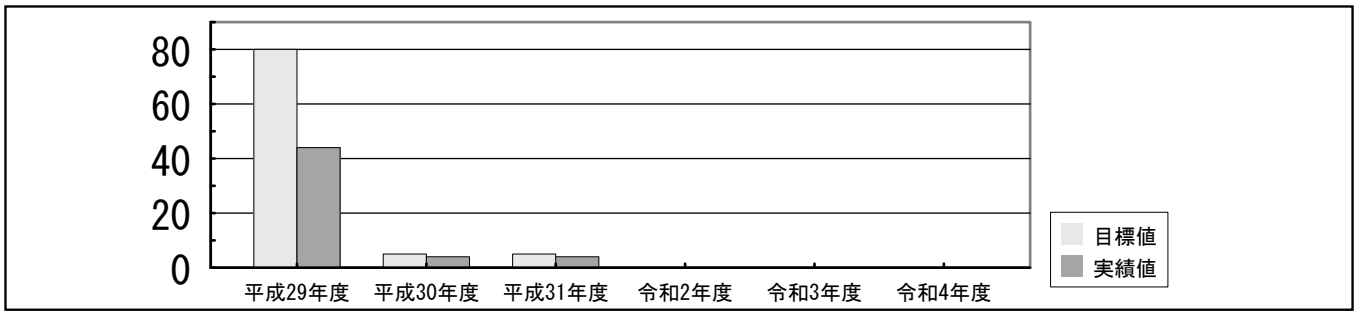
改善・改革案	

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

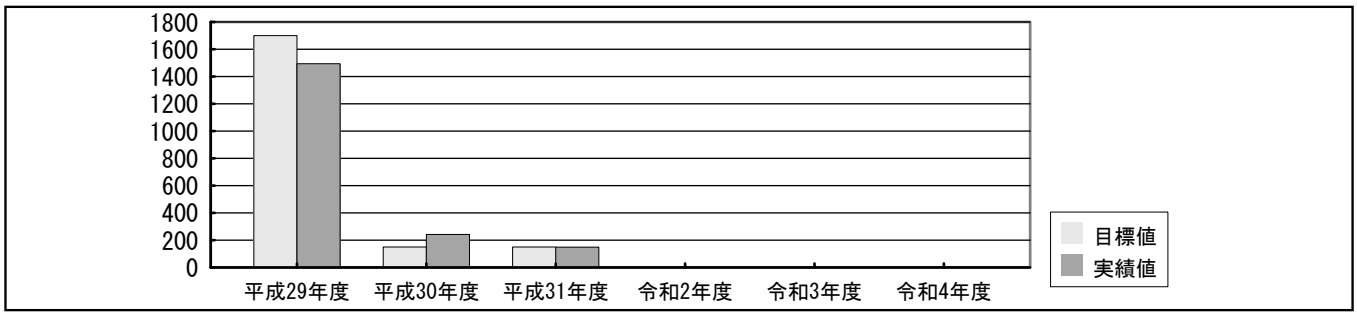
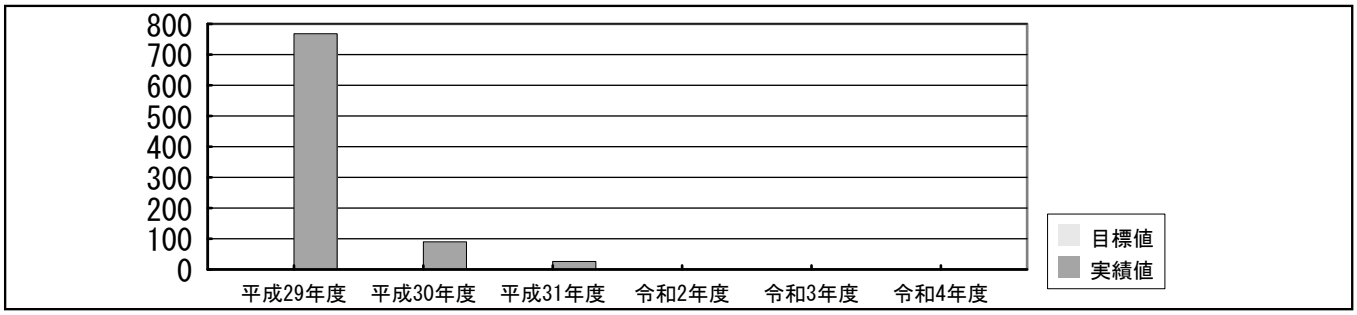
今後の課題	深谷公民館の体育室が大河ドラマ館として利用することに伴い体育施設の代替えとして利用することとなり、廃止時期が延長され、利用者の安全確保のため施設の維持管理を現状のまま継続していく必要がある。また、貸館業務については深谷公民館と事務調整を行う。

９．評価指標グラフ

区分	活動指標２	指標名	施設利用登録団体数



区分	成果指標２	指標名	施設利用件数



区分	成果指標３	指標名	施設使用料収入